

城址の丘

吹上中学校 教育スローガン

夢 努力 思いやり
笑顔と感動あふれる吹上中

吹上中学校だより

令和7年11月号
11月11日発行
校長 平山 裕

3年生がハーモニーと表現力で圧倒～合唱コンクール

10月23日（木）吹上中学校として最後となる合唱コンクールが行われました。どのクラスも選曲から始まり、何度もCDを十分に聞き込んでパート別の練習を繰り返し、昼休みや帰りの会に伴奏と合わせながら、クラスのハーモニーを磨いてきました。各クラスの合唱曲は、1年3組「あさがお」、1年1組「地球星歌」、1年2組「カリブ 夢の旅」、2年2組「COSMOS」、2年3組「輝くために」、2年1組「空駆ける天馬」、3年3組「桜の季節」、3年2組「あなたへ」、3年1組「信じる」。当日は、**緊張の中、各クラスともこれまでの練習の成果を発揮して、素晴らしい歌声を響かせました**。特に、**3年生の完成度が高く、観客を魅了するハーモニーと表現力あふれる合唱であり、吹上中学校の伝統を感じさせてくれました**。演奏が終わって、自席に戻ってくる時の生徒たちの安堵の表情と満足感に満ちた笑顔がとても印象に残りました。



長期間の準備、練習の成果を発揮した盛り上がり～いぶき祭



オープニング

いぶき祭は、合唱コンクール後に実行委員による「オープニング」から始まりました。独自のキャラクターが現れて、その後も時々登場していぶき祭の中に一つのストーリーを盛り込み、「クロージング」で会場を一つにしてくれました。

モザイクアート



邦楽部演奏

「邦楽部の演奏」では、楽器の紹介やこれまでの取組も説明しながら、**和楽器の合奏の美しい調べを会場に響かせました**。次に、学校の代表として出場した「英語スピーチ」の発表、「少年の主張」の発表、「広島平和記念式典派遣」の報告がありました。**自分の思いや考えたこと、現地で感じて学んだことを自分の言葉で伝えていました**。「巨大アート（モザイクアート・ステンドグラス・ちぎり絵）」の紹介では、**今年度で閉校を迎える吹上中に対する感謝と栃木北中へ伝統を引き継いでいく**こうという作品に込めた思いが伝わってきました。



ちぎり絵



ステンドグラス

昼食後には、練習を重ねて心を一つにした「和太鼓」の演奏、曲に合わせて振りをかっこよく決めた「ダンス」の発表、役の気持ちになって演じた「演劇」、みんなが楽しめるように悩みながら作成した「クイズ」、会場を盛り上げてくれた「いぶステ（自由発表）」が行われました。どの部門も一人一人が準備期間の中で、自分のできることを考えて練習に取り組んできたことが伝わってくる発表で、会場が盛り上がり、一体感のあるいぶき祭になりました。



AI には先生の心までは代われない ~下地区英語スピーチコンテスト



10月16日（木）岩舟文化会館コスモスホールで行われた下都賀地区中学生英語スピーチコンテストに学校代表として、●●●●さんが出場しました。タイトルは“Will AI Replace Teachers?”（AIは先生に取って代わるの？）。自分の経験から、「先生はただ知識を教える人ではない」「先生は生徒の気持ちを理解し、励まし、支え、やる気を与えてくれる」と考え、将来、「生徒を理解できるそして必要とされる先生になりたい」という自分の思いを英語で発表しました。

授業を参観していただきご意見を伺いました ~学校運営協議会

11月6日（木）第2回学校運営協議会を開催しました。校長から今年度の部活動の実績や学校行事の様子について説明後、閉校式を含む統合関係の行事、次年度栃木北中学校の学校行事予定、現在の生徒の実態等について説明し、委員の方々からのご意見を伺いました。不登校の状況やSNSトラブルについてのご質問があり、本校の実態や取組状況をご説明し、ご協議いただきました。通学路の危険箇所についてもご心配いただき、今後の対応について確認することができました。委員の皆様には、たくさんのご意見、ご協議をいただきありがとうございました。



下都賀地区の代表として県大会でも力を発揮 ~県新人大会



10月16日（木）～18日（土）に各会場で行われた県新人大会に卓球、バレーボール男女、バドミントン、野球、ハンドボール、陸上競技が出場し、どの部も下都賀地区の代表として力を発揮して善戦しました。野球部が準優勝、陸上競技部は、●●●●さんが中2女子200m第2位、●●●●さんが中1女子100m第3位に入賞、ハンドボール部は、第3位に入賞しました。出場した他の部も、入賞は逃したもののが1回戦を勝ち上がったり、先制されてもフルセットまで持ち込んだりするなど、次につながる試合を展開しました。



